



NGK SPARK PLUG ROTAX 125 MAX evo engine series

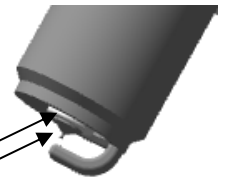
プラグのカブリ

以下のヒントは、**NGK** スパークプラグのカブリからの失火を避けるのに役立ちます。

プラグのカブリとは？

プラグの電極部分が汚れると電極間にスパークが二度と起こらなくなります。不完全燃焼のためカーボンが堆積したり、混合気が多すぎるために燃焼室内の燃料が過剰になることがその原因です。後者のものを特にカブリと呼んでいます。

Ground Electrode
Center Electrode



プラグ汚れ対策



- **出来るだけスタート直前にエンジンを始動する:**
スタートグリッドを離れる前の長いアイドル時間でプラグが汚れてしまいます。グリッドから出る直前にエンジンを始動することでエンジンがスムーズに走行するようになります。
- **プレグリッドでアクセルをあおらない:**
エンジンのアイドルングを維持してください。これでプラグの汚れの危険性を減らすことができます。アクセルをあおるとクリーンな燃焼ができなくなるため、オイルの付着によってプラグが汚染されます。
- **2ストロークエンジンは時折プラグを交換する必要があります:**
2ストローク用のプラグは消耗部品です。定期的に交換してください。特に雨や寒い状況では、レース前に新しいプラグに変更することで、汚れのリスクを最小限に抑えることができます！
- **フルスロットルとブレーキングを繰り返さないようにしてください:**
ウォームアップラップでは、低回転でのフルスロットルとブレーキを繰り返すのを避けてください。可能であれば、エンジン回転数を上げてエンジンをクリアにしてみてください。



- **エンジンをクリアにする:**
カートスタンド上でエンジンを始動したときは、必ずエンジンが停止してからシャットダウンしてください。またこの時にエンジンにいくらかの負荷を掛けるとプラグが汚れる可能性を避けるのに役立ちます。カートスタンド上で低回転再始動を繰り返しても、プラグを汚すことはありません。
- **プラグギャップ:**
プラグギャップが大きくなると、プラグの汚れの危険性も増します。プラグギャップは、最新の RMCテクニカルレギュレーションに記載されている値を超えてはいけません。

Kind regards,
Your Rotax Team

